

# 10/6 10人のおとめ

■聖書 マタイ福音書 25章1～13節  
■中心聖句 マタイ福音書 25章13節

な  
ま  
え

目をさましていなさい。その日その時が、あなたがたにはわからないからである。

## 1. 聖書に学ぶ

- ① ここで、花婿とはだれのことを意味していますか。
- ② 10人のおとめとは、だれのことですか。
- ③ 10人のおとめには2種類の人がいました。どの様な人たちでしたか。

## 2. あなたはどう思いますか

- ①今夜12時にイエス様が地上に来られるとしたら、あなたは何をしますか。朝から夜までの予定を書いてください。
- ②それらのことを一生懸命にしたのに、イエス様は来られませんでした。あなたはどう思いますか。
- ③イエス様が来られない日が続いたら、あなたは居眠りしてしまいますか。
- ④油（信仰）をもってイエス様を待ち続けるために、どんな工夫をしますか。
- ⑤あなたは、2種類のおとめを比べるなら、どちらの人になりたいですか。

▼目をさましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないからです。

（新改訳）

◎目を覚ましていなさい。あなたがたは、その日、その時を知らないのだから。  
（新共同訳）

# 10/13 タラントを用いる

■聖 書 マタイ福音書 25章14～30節

■中心聖句 マタイ福音書 25章21、23節

な  
ま  
え

良い忠実な僕よ。よくやった。あなたはわずかなものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。

## 1. 聖書に学ぶ

- ① 主人にはめられたのは誰ですか。
- ② なぜほめられたのですか。どんな言葉でほめられていますか。
- ③ 主人に叱られたのは誰ですか。
- ④ なぜ叱られたのですか。どんな言葉で叱られましたか。

## 2. あなたはどう思いますか

①あなたに与えられているタラント（才能）は何ですか。

②あなたは与えられているタラント（才能）をイエス様のために役立てたいですか。

③あなたのタラント（才能）をイエス様のために役立てるとするなら、どんな活動や、奉仕ができるでしょうか。

▼よくやった。良い忠実なしもべだ。あなたは、わずかな物に忠実だったから、私はあなたにたくさんの物を任せよう。（新改訳）

◎忠実な良い僕だ。よくやった。お前は少しのものに忠実であったから、多くのものを管理させよう。（新共同訳）

# 10/20 限界でもう一回がまんする

■聖書 | コリント13章4節  
■中心聖句 | コリント13章4節

なまえ

愛は寛容であり、愛は情け深い。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。

## “甘・がまん度チェック”

あなたなら、どこまでがまんできる？ 自己チェックしてみよう。  
(OKなら、○を付けよう)

- ( ) 給食できらいなメニューが出た。
- ( ) 先生がキミの名前をまちがえて呼んだ。
- ( ) 友だちに足を踏まれた。
- ( ) クラスメイトが呼ばれたくないあだ名で自分を呼んだ。
- ( ) 図工の時間にかいた絵にケチをつけられた。
- ( ) 1週間の約束で貸したゲームが一ヶ月たってもかえってこない。
- ( ) 悪口をいわれた。
- ( ) 平手でたたかれた。
- ( ) つばをはきかけられた。
- ( ) 犯罪人あつかいにされた。

がまんできなかったものは、どれだろう？ その時、キミなら、どんな気持ちになるかな？先生や分級のおともだちと、話し合ってみよう。

イエス様はキミの気持ちを十分わかってくれるお方だ。なんでもうちあけて祈ってみよう。もしかしたら、そこから本当の「寛容」ってなんだろうか・・・が始まるのかも知れない。

- ▼ 愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。(新改訳)
- ◎ 愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。  
(新共同訳)

# 10/27 相手の身になって

■聖 書 | コリント 13章4節

■中心聖句 | コリント 13章4節

な  
ま  
え

愛は寛容であり、愛は情け深い。また、ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。

「情け深い」っていうのは、相手の痛みや弱さを自分のこととして感じ、役にたってあげることらしい。

## こんな時キミならどうする？

1. 満員電車に乗ってキミはうまい具合にすわれた。ふと見ると、お腹の大きなおかあさんが立っているではないか。さあ、キミならどうする？

2. サッカーの試合があった。一人のチームのメンバーが失敗したので負けた。ほかのメンバーたちが、「おまえのせいで、負けたんだぞー」「もう僕らのチームのメンバーからはずれろ」と悪口を言っている。さあ、キミならどうする？

▼愛は寛容であり、愛は親切です。また人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。(新改訳)

◎愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。  
(新共同訳)

# 11/3 愛は人と比べないこと

聖書 | コリント13章4節

中心聖句 | コリント13章4節

なまえ

(愛は)ねたむことをしない。愛は高ぶらない、誇らない。

今日は、キミが、ソフトボール部のコーチになってみよう。

「キミはソフトボール部のコーチだ。新しく入部してきた生徒はもとピッチャーでかなりの速球を投げる。コーチであるキミのところへ、現役のピッチャーが相談に来た。「コーチ、こんど入部してきた生徒は私よりも速球を投げることのできる人です。このままでは、私はレギュラーから、はずされるのでしょうか?」

そこで、コーチであるキミは、そのピッチャーに何と言つてあげられるだろうか?

コーチ:

キミが現役のピッチャーだったら、コーチになんと言つてもらいたいだろう。

コーチ:

## 実話コーナー

これと同じことがある学校であった。その時、コーチはこう言ったそうだ。  
「ピッチャーは、速い球が投げられるだけが、能力じゃない。コースのコントロールとスピードの変化もかなり重要だ。もしキミがコースのコントロールとスピードの変化によって、敵をほんろうできるなら、十分ピッチャーとしてやっていけるよ。」

▼ (愛は) 人をねたみません。愛は自慢せず、高慢になりません。 (新改訳)

◎ (愛は) ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。 (新共同訳)

# 11/10 人を正式にあつかう

聖書 | コリント 13章 5節

中心聖句 | コリント 13章 5節

なまえ

(愛は) 不作法をしない。

## いろんな人と出会いのコーナー

きみが仲良しの友だちと、ゲームをして遊んでいるところへ、別々にいろんな人たちが、入ってきた。その人たちを、どのようにあつかうかな？ それぞれの人について、考えてみよう。

- なんの知らせもなく、小泉総理大臣が入って来た。

そこでひとこと

- 家庭訪問でもないのに、担任の先生が入って來た。

そこでひとこと

- 近所のおじさんが入ってきた。

そこでひとこと

- クラスであまり仲良くない子が、「まぜて。」と言って入ってきた。

彼にひとこと

- いつも邪魔ばかりする2歳の弟が入ってきた。

弟にひとこと

現実はこんなもんじゃないかな。もっと、いろんな違った人たちがいる。だれに対しても、どんな人に対しても、礼儀正しく、正当な心の姿勢で、接することができるだろうか？イエスさまは、キミが、どんな人であっても、やさしく、ていねいに、接してくれるよ。

▼ (愛は) 礼儀に反することをせず。 (新改訳)

◎ (愛は) 礼を失せず。 (新共同訳)

# 11/17 愛は自己中心じゃない

■聖 書 | コリント 13章5～6節

■中心聖句 | コリント 13章5～6節

な  
ま  
え

(愛は) 自分の利益を求めるない、いらだたない、恨みをいだかない。  
不義を喜ばないで真理を喜ぶ。

## 愛は何であって、何でないコーナー

今日の聖書の箇所を読んで、( ) をうめてみよう。

「愛は」( ) ない  
「愛は」( ) ない  
「愛は」( ) ない  
「愛は」( ) ないで、( ) ぶ。

## 誰々はコーナー

・「愛は」のところに次の人の名前を入れて読んでみよう。

1. 自分の名前
2. 親友の名前
3. 学校の先生の名前
4. イエス様

・1～4でこの文にピタッとあう人はだれかな。

・イエスさまを信じて自己中心な心から愛の人に変えられたいと思いませんか？

・ハイと答えた人は「イエスさまを私の心にお迎えします」とお祈りしてみませんか？

▼ (愛は) 自分の利益を求めず、怒らず、人のした悪を思わず、不正を喜ばずに真理を喜びます。 (新改訳)

◎ (愛は) 自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。 (新共同訳)

# 11/24 愛は期待する

■聖書 | コリント13章7節  
■中心聖句 | コリント13章7節

なまえ

(愛は) すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてを耐える。

## とことん期待!

あなたの気持ちはどうかな？ 次のような場合、どんな気持ちがするか、考えてみよう。

・漢字テストがあって、0点だった。「自分なんかだめだ」と思っている時、「～さん、0点だって」と、みんなの前で言われ、笑われた。

★あなたの気持ちは。

・そのとき、一人のクラスメイトが、「そんなことで、笑うなよ。一度、失敗しても、次がんばれば、いいんだよ」と言ってくれた。

★あなたの気持ちは。

・次のテストでまた0点だった。

★あなたの気持ちは。

・このまえ、応援してくれたクラスメイトが、それを知って、「一度でも二度でも何度も失敗していいんだ。赤ちゃんも何度もころんでもあきらめないで、立つから、だんだん上手に歩けるようになるんだ。キミも大丈夫。」と言ってくれた。

★あなたの気持ちは。

◇あなたがぐんぐん成長して、豊かな実を結ぶようになる秘訣を書いてみよう。

ヒント：ヨハネ15・5

◆こんどは逆に、あなたは応援してくれたクラスメイトのように、一人の人のために、その人の失敗やまちがいをゆるし、カバーし、成長する日まで信じて、期待して、それでもまだまだできない時に、ずっと忍耐してあげることができますか？

結論：あなたの失敗もまちがいも全部ゆるし、何度もゆるし、あなたを信じ、あなたに期待し、ずっと忍耐して下さる主イエスを信じませんか？ 主イエスを信じて、聖霊に心に住んでいただいて、神の愛をそそがれ、人を愛する者になりたいと願いませんか？

▼ (愛は) すべてをがまんし、すべてを信じ、すべてを期待し、すべてを耐え忍びます。

(新改訳)

◎ (愛は) すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。(新共同訳)

# 12/1 神様と語り合う

■聖 書 マタイ6章1～13節

■中心聖句 マタイ6章6節

なまえ

自分のへやにはいり、戸を閉じて、隠れた所においてになるあなたの父に祈りなさい。

今週から□□□□□です！

1. どっちがむずかしい？

◎人前で祈るとき

(だれかがきいている。その人は勝手にその祈りが良いか、悪いかを、決めている場合がある)

◎一人でしづかに祈るとき

(だれの評価もない。神様だけが聞いておられる)

2. 考えてみよう

①神様の声って、どんなふうにきこえるの？

②自分の思い込みじゃないって、どうやってわかるの？

## 実話コーナー

ある幼稚園のおともだちが「かみさま」「かみさま」って、何度も祈っているので、お母さんが「どうしてずっと、かみさま、かみさまって祈っているの？」と聞くと、「だってかみさまっておいのりすると、神様が“なあに？”って聞いてくれるんだよ。だから、また“かみさま”っていのっていたの。」

神様はキミの祈りに“なあに？”って耳をかたむけてくださる。そして、神様からの返事にも耳をかたむけられると、ステキですね。

▼祈るときには自分の奥まった部屋にはいりなさい。そして、戸をしめて、隠れた所におられるあなたの父に祈りなさい。(新改訳)

◎あなたが祈るときは、奥まった自分の部屋に入って戸を閉め、隠れたところにおられるあなたの父に祈りなさい。(新共同訳)

# 12/8 お言葉どおり

■聖書 ルカ1章26～38節

■中心聖句 ルカ1章38節

なまえ

わたしは主のはしためです。お言葉どおりこの身に成りますように。

## クリスマスに向けてウォーミングアップ！（わからないときは、ヒントをみてね）

教会でのクリスマス、ベテランくんも、初心者くんもみんな必ず、自分で考えてね。僕はわかってると思っている人も、ハッとするのでは、と期待しています。

1. 12月25日は、イエス・キリストの誕生日？ ○か×か？

2. ヨセフはどこの出身？（ヒント：ルカ2・3、4）

- a. ベツレヘム
- b. エルサレム
- c. ナザレ
- d. ローマ
- e. おおさか

3. マリヤとヨセフはベツレヘムへ行くのに何に乗って行きましたか？

- a. らくだ
- b. ろば
- c. 歩いて
- d. カローラ
- e. そんなことはわからない

4. マリヤがイエスさまをみごもった時、ヨセフと結婚していた？ ○か×か？

（ヒント：マタイ1・18）

5. イエスさまが生まれた時、マリヤとヨセフは結婚していたか？ ○か×か？

（ヒント：ルカ2・5）

6. マリヤにつかわされた御使いの名前は？（ヒント：ルカ1・26、27）

- a. カプリコ
- b. ナタナエル
- c. ザカリヤ
- d. ガブリエル

7. あなたは、自分の願いや考えと、神様の計画のどちらを優先しますか？

ヒントを見ないで全問正解した人、キミは来週はそういうわけにはいかないだろう！  
こうご期待あれ！

▼ほんとうに、私は主のはしためです。どうぞ、あなたのおことばどおりこの身になりますように。（新改訳）

◎わたしは主のはしためです。お言葉どおり、この身に成りますように。（新共同訳）

# 12/15 マリヤの賛美

■聖 書 ルカ1章39～56節

■中心聖句 ルカ1章46～47節

な  
ま  
え

わたしの魂は主をあがめ、わたしの靈は救主なる神をたたえます。

クリスマスに向けてウォーミングアップ②（わからないときは、ヒントを見てね）

先週につづいて質問に自分で考え、ウォーミングアップしよう。またまた、ハッとするかも。

1. イエスさまがお生まれになって、寝かされたところは？（ヒント：ルカ2・7）

- a. どうくつ
- b. 飼葉おけ
- c. 納屋

2. 飼葉おけとは？

- a. 家畜小屋
- b. 干し草の貯蔵用の木製の箱のこと
- c. 飼料を入れる細長い箱

3. 聖書によれば、イエスさまの誕生の時に居合わせた動物はなんでしょう？

- a. 牛、羊、やぎ
- b. 牛、ろば、羊
- c. 羊とやぎ
- d. ライオン、とら
- e. その他

4. マリヤがイエスさまを身ごもったことを知って、ヨセフとマリヤはどうしましたか？

（ヒント：マタイ1・19、ルカ1・39、56）

- a. 二人は結婚した
- b. ヨセフは婚約を破棄しようとした
- c. マリヤは3ヶ月間町をはなれた
- d. 御使いは二人にベツレヘムへ行くことを求めた
- e. aとd
- f. bとc

5. マリヤとヨセフにベツレヘム行きを求めたのは？（ルカ2・1、4）

- a. 御使い
- b. ヘロデ王
- c. 皇帝アウグスト
- d. アレキサンダー大王
- e. だれに命じられたわけでもない

6. ヨセフが幼子イエスを連れてエジプトへ行ったのは？（ヒント：マタイ2・13）

- a. ピラミッドを見せるため
- b. エジプト3000年の知恵を学ばせるため
- c. 夢で指示されたため
- d. 登録のため

7. クイズに全問正解者もそうでない人も、神様を尊敬し、心がへりくだり、飢え乾いて熱心に求める人になりたいと思いませんか？（マリヤのさんびにある祝福をうける人です）

▼わがたましいは主をあがめ、わが靈は、わが救い主なる神を喜びたたえます。

（新改訳）

◎わたしの魂は主をあがめ、わたしの靈は救い主である神を喜びたたえます。

（新共同訳）

# 12/22 クリスマスおめでとう！

■聖書 ルカ2章1～20節

■中心聖句 ルカ2章16節

なまえ

そして急いで行って、マリヤとヨセフ、また飼葉おけに寝かしてある幼な子を捜しあてた。

**クリスマスおめでとうございます！**今日は、わたしたちのために、貧しくなり、赤ちゃんになってお生まれくださったイエス様を素直によろこびましょう。

**さて、だれでしょう**（聖書の時代と今）

## （聖書の時代）

- 1、全世界の人口調査をせよとの勅令を出した皇帝はだれでしょう。
- 2、登録をするために自分の町へ帰って行ったのはだれでしょう。
- 3、ダビデの家系であり、血統であったのはだれでしょう。
- 4、ガリラヤの町ナザレを出て、ユダヤのベツレヘムというダビデの町へ上って行ったのはだれでしょう。（2人）
- 5、その時、身重になっていたのはだれでしょう。
- 6、客間ではなく、飼葉おけの中に寝かされていた赤ん坊はだれでしょう。
- 7、主の栄光がめぐり照らすなか、ある人々に現われたのはだれでしょう。
- 8、飼葉おけに寝かされた幼子を拝みに行ったのはだれでしょう。
- 9、神をあがめ、さんびしながら帰って行ったのはだれでしょう。

## （今）

- 10、この分級をしている今、イエス様を救い主として、心にむかえ、よろこびに満ちているのは、だれでしょう。

▼そして急いで行って、マリヤとヨセフと、飼葉おけに寝ておられるみどりごとを捜し当てた。（新改訳）

◎そして急いで行って、マリアとヨセフ、また飼い葉桶に寝かせてある乳飲み子を探し当てた。（新共同訳）

※来週は、朝食を抜いて教会学校に出席し、みんなでいっしょに朝食をとりましょう。

# 12/29 サタンよ退け！

■聖書 マタイ4章1～11節

■中心聖句 マタイ4章10節

なまえ

サタンよ、退け。『主なるあなたの神を拝し、ただ神にのみ仕えよ』と書いてある。

## 疑似体験をしてみよう！

1、お腹がすいている時に、目の前においしそうなパンがおいてあるのを見て、どんな気持ちがしたかな？

2、分級の先生を待っている5分間は長かった？ 短かかった？

3、悪魔役の友だちの言葉を聞いていて、どう思った？

### (読んでみよう)

空腹の時のパン、苦しみや病気にあったときの奇跡、たくさんのゲームやおもちゃやかわいい服はとても魅力的ですね。ともすれば、あるいは知らず知らず、神様を捨てても、それらの魅力に引かれてしまいます。そうなったら、ズルズルと悪魔の思う壺になりかねません。そんなとき、3度の試みに勝利して、私たちを救って下さったイエス様を仰いで、どんなものよりも、神様を愛する、神様に従う者にしていただきたいと思いませんか？ 今日のみことばは皆さんの大好きな力になるでしょう。

▼引き下がれ、サタン。『あなたの神である主を拝み、主にだけ仕えよ。』と書いてある。(新改訳)

◎退け、サタン。『あなたの神である主を拝み、ただ主に仕えよ』と書いてある。(新共同訳)